



西麗会会報



埼玉県立浦和西高等学校同窓会

5月25日(日) 母校で会いましょう

埼玉県立浦和西高等学校 創立90周年記念講演会



創立90周年記念講演会で演奏する管弦楽部・管弦楽部卒業生
2024年11月1日 埼玉会館大ホールにて

2025

母校の創立90周年の節目を越えて

西麗会会長

島崎 富夫 (昭和45年卒)

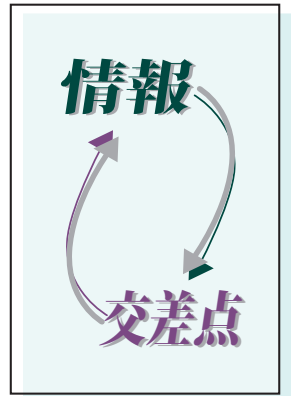


母校の創立90周年を迎えるに当たり、一昨年の9月、学校、PTA、後援会、西麗会の間で創立90周年記念事業実行委員会が組織され、「90周年記念誌編集作業や記念講演会の準備に精力的に取り組んできました。実行委員の皆様の献身的な働きにより、立派な記念誌を刊行することができ、さらには、令和6年11月1日(金)には、埼玉会館において、本校卒業生でテレビ朝日のアナウンサーとして活躍している小木逸平氏をお招きして90周年記念講演を開催し、盛況の中、無事に終了することができました。

小木アナウンサーの巧みな話術も相まって、あつという間に時間が過ぎ、思い出深い講演会となりました。90周年事業実行委員長として、改めて、多くの実行委員の皆様とご協力いただいた先生方に深く感謝申し上げます。

また、一般社団法人UNSS(サッカー部OB会)を中心に取り組んできた第一グラウンドの人工芝化事業も、多くの皆様から寄付をいただき、人工芝グラウンドが完成し、昨年11月に人工芝完成セレモニーが開催されました。人工芝化に向けて取り組んできたUNSSの皆様は敬意を表したいと思います。

母校は、これから100周年に向けて、新たな歴史を積み上げていくこととなります。現在、西麗会役員として西高に関わる私たちは、今後とも母校と生徒の皆さんを全力で応援しながら、母校がさらに発展していくために必要な「竹の節目」になっていきたいと思えます。



令和6年度は創立90周年の節目の年でした。特に式典等は実施せず、各行事に90周年の冠をつけて行われました。

4月8日、第79回入学式が359名の新入生を迎えてマスクなしで行われました。また、「UNSPRINGセミナー」が6日間にわたり校内で実施されました。

5月2日、修学旅行の練習を兼ねて第2学年校外学習(羽田空港・上野公園)が実施されました。

5月5日、「浦和西高校90周年記念特別演奏会」と題して、管弦楽部定期演奏会がさいたま市プラザウエストにて開催されました。

5月31日、第1学年の校外学習(お台場)が実施されました。

6月5日、第74回体育祭が行われました。鮮やかなクラスカラーのTシャツが青空に映え、工夫を凝らしたマスコットを競っていました。

9月7日〜8日、第74回西高祭

が開催され、初日に1,700名、2日目には3,000名を超える一般参加者を迎える盛況ぶりでした。

11月7日、埼玉スタジアム2002にて、第45回マラソン大会が開催されました。

本会会員の赤井励さん(昭和45年卒)が2023年に出版した『日本の洋楽はオルガンから始まった』(22世紀アート刊)は第27回日本自費出版文化賞(研究・評論部門)を受賞しました。

未来の種 2024

島田 雄太さん

本会会員で2006年卒業の島田雄太さんが2024年10月11日に1年生対象の進路講演会で「人にやさしく」と題して講演を行いました。

西高ではMAに入部／「考えることが好き」で法政大学哲学科に進学／ジャズ、更に早稲田大学のレゲエサークル入会／卒業後も音楽活動を優先等の経歴を話された後、「あなたは何



と出会う?..私は音楽!」、「勉強の大切さについて..知識のアンテナはぜひ育ててほしい」、「仕事を、働くということ..誰かのためになることをやって欲しい!」、「今、やるべきこと..勉強するクセを付ける/想像力を身に付ける↓相手のことを想像する↓隣の人にやさしくする」が「伝えたかったテーマです」と静かに熱意を込めて語られました。

最後に、今日の講演会に推薦してくれた同級生の佐藤慶祐君が7月に急逝しています。佐藤君のことも思いながら、話しています。佐藤君に哀悼の意を捧げます。」との言葉で結びました。佐藤慶祐さんは、2021年の未来の種で講演されています。ご冥福をお祈りいたします。

文責 泉名泰之(昭和54年卒)

あの先生は今



令和六年五月二十六日に開催の西麗会総会の案内状にご回答いただいた先生方の返信を掲載いたします。(敬称略)

く 出欠はがきからく

●東松山市 荒井 桂 (社会)

練達の先生方の多かつた西高に新米教師としてお世話になりました私どもも、教育界を退いた後様々な仕事に携わり、米寿の齢まで一応元気で須杖の日々を楽しんでおります。

●さいたま市 白木 恵一 (音楽)

七十九歳になりました。元氣であります。時々卒業生とお会いする時もあり、当時を思い出し、なつかしんでおります。

●さいたま市 岡本 清 (地学)

毎年、会報を送付いただきありがとうございます。西高の美しい斜面林を季節毎にコッソリ眺めに出掛けています。再任用も満了しましたが、まだ理科を教えています。

●西東京市 荻山 安子 (国語)

退職して4年目、今年は「源氏物語」の年と読み直し始めました。石山寺にも足を運びましたが、大

河効果で大へんな賑わいを見せていました。

●さいたま市 小幡 洋子 (国語)

今年非常勤講師を引き受けました。ブランク8年、コロナ後の世を見たかった。予想外の我が脳・体力の後退に直面し、刺激的。否応なく若がりそうです。

●さいたま市 小林 功 (国・司)

西麗会顧問小林茂水さんの訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。入学式や卒業式の来賓祝辞で「大きな夢を持ち、そして実現させてください。」と西高生に語りかけた姿が忘れられません。

●さいたま市 柴田 久美子 (国語)

40代から腰や膝などいつもどこかが不調でした。離職後、体操と筋トレに通い始めたところ、体調改善、体力向上！脚と口の達者な高齢者をめざそうと思います。谷川さんの授業に参加したかったのですが、別の会があり残念！

●さいたま市 菅原 鉄也 (国語)

川口青陵高校でお世話になっていきます。昨年、息子と共に海岸沿いの日本一周旅行を達成。延べ、90日間に及ぶ旅でした。その中で鳥取県の投入堂は圧巻でした。

●上尾市 楚山 大和 (英語)

七十八歳になりました。相変わらず

趣味の骨董市巡りと古文書の勉強をやっています。昨年五月六日に一九七九年卒業生の同窓会に参加致しました。多くの卒業生の皆さんと有意義な時間を過ごすことができました。幹事の皆さん、出席者の皆さん、ありがとうございました。

二〇二三年四月、小生の米寿を祝う会をブリランテ大宮で教え子八十八人が祝ってくれた。魂のこもった顔は昔と変わらない。サッカーピッチは「命」です。昔日の奪冠を期す。

●さいたま市 仲西 駿策 (保体)

今年四月より縁あって浦和の県立高校に勤めています。新任でお世話になった浦和西高校を思い出します。人生は一生働くことのできる時代と思い、感慨一入(ひとしお)です。

●さいたま市 藤川 美江 (数学)

昨年度末に退職致しました。下の子が一歳のときに着任した西高での十年が我が家の思い出と重なります。共に楽しい時間を過ごして下さった皆様に感謝しております。

●鴻巣市 丸山 光夫 (数学)

西麗会会報48号をお届けいただきありがとうございます。毎回とても懐かしく読ませていただいています。四月末、奈良に出掛けました。金

●さいたま市 森本 恵美子 (国語)

四月末、奈良に出掛けました。金

峯山寺の秘仏ご本尊、蔵王大権現を拝観し、その迫力に圧倒されました。上木崎に住む孫と、時々西高通り界隈を散歩しています。

●川越市 吉沢 義和 (書道)

ご案内ありがとうございました。西高にはわずか四年間の勤務でした。その後、文教大学にて教職を終わりました。ご盛会をお祈り申し上げます。

●川口市 吉住 香織 (英語)

2023年秋開催の1984年卒業の同窓会で、教員として初めて担任した西高生と再会。みなさんのご活躍を喜び、懐かしい思い出を共有しました。とても嬉しい時間を過ごしました。

訃報



謹んでお悔やみ申し上げます。

山口畑一先生 (社会科)

2023年8月8日、主人は他界致しました。ご連絡が遅くなりまして誠に申し訳ございません。

妻



あの友
この友



題字・カット
山本鐘互
(昭和40年卒)

鈴木(高橋)栄子(昭和23年卒) 上尾市

九十四才になりました。私の妹二人も弟の嫁も娘の婿さんも西高出身なので、母校の発展をこれからも応援しています。水泳部のこともよろしく頼みます。

加藤(矢部)正納(昭和30年卒) 上尾市

私りそな銀行サポートアドバイザー。業務改革、資産運用の新未来像e.t.c.を人生100年時代を見据えて提案。新終活対策も。

田島(今尾)洋子(昭和31年卒) さいたま市

西麗会の皆様こんにちは!!
運転免許を返納し、常任委員のお役を退き八十六才になる現在も、テニス・ピアノ・コーラスを楽しみ老々介護の毎日を過ごしております。

長谷川(藤井)愿子(昭和32年卒) 国立市

私の実家は西高の南側バス停前にありますので校庭が整備されるのを楽しみにしております。今は、コーラスや手のひらバレーをしています。

沢村(前川)栄子(昭和34年卒) さいたま市

八十四才になり何をすることも動作が遅く予定を立てても終わらず、いら立ち

を覚えますが人の世話にならずに日常生活は何とかなるので、これでよしとしよう”と思っております。

高橋 衛(昭和35年卒) 港区

昨年十二月に石垣島・西表島を旅しました。原生林はコロナ前に行った国高島に似て歩行困難でした。何故か西高英語部で上演した「ベニスの商人」を思い出しました!

杉田(星野)香津江(昭和35年卒) 蓮田市

先日ほんとに久しぶり、なつかしくて西高あたりを散歩した。かわらず校門はなかったが、西高生がまぶしく見えました。蓮田市在住です。

松田正剛(昭和35年卒) 三鷹市

両側の林が校門、坂道を登ると新校舎。屋上からは遠く筑波山を眺めた良き青春の一頁でした。会報ありがとうございます。

八木 正(昭和35年卒) 大町市

腰を痛め木工作業を止めてましたが「在庫なし」の知らせを受けた時「やっぱり好きなんだ」と気付き、無垢板小物家具の作成を再開した。御蔭で元気にやっています。

吉村克昌(昭和35年卒) さいたま市

サッカー強くなつてほしいな!!
サッカー部がんばれ!!

神谷尚武(昭和36年卒) 伊勢原市

父が海上自衛官の関係で小学4校、中学3校、高校2校と9校を体験。中で最も佳き思い出は佐世保の清水中と西高。特に西高校歌との出会いは吾が生涯最大の慶びです。西高よ永遠なれ!

齋須(小池)祥子(昭和36年卒) さいたま市

昨年四月三十日で落語芸術協会のお囃子の仕事をやめました。
三十年間落語の世界に居て爆笑ではなく、ほのぼのとした笑いこそこれから求められると思っています。

齋藤庸夫(昭和36年卒) 蓮田市

令和6年3月で小学校社会科副読本「はずだ」作成の仕事を終わりにしました。小学校籍になってから37年間続けていました。若い先生方の育ちに期待しています。

島宗俊郎(昭和36年卒) 名古屋

今年、私の住む愛知県、知多四国霊場九十八ヶ所の札所寺院を歩いて廻りました。約一九四キロメートルです。健康第一。

宮崎通泰(昭和36年卒) 比企郡

医療法人娛生会としてクリニック、介護老人保健施設、デイサービス、小規模多機能ホームを妻と娘達と運営しています。産婦人科医としても週三日診療しています。

会員訃報

心よりお悔やみ申し上げます。

松村(斎藤)喜美(昭和18年卒) さいたま市

母は令和五年十二月十六日、九十七歳にて永眠いたしました。西麗会のお仕事をさせて頂き感謝申し上げます。皆様の御発展を心よりお祈りいたします。長女

井上(金田)昭子(昭和19年卒) さいたま市

井上(旧姓) 金田 昭子は令和五年十二月十四日に亡くなりました。享年九十六歳。

田島(大谷)良子(昭和20年卒) 鴻巣市

母 良子は令和6年10月5日、九十六歳で永眠いたしました。

中塩(半田)百合子(昭和20年卒) 石巻市

生前のご厚情に感謝申し上げます。二男

柳澤(島田)照子(昭和22年卒) さいたま市

母は令和五年十二月に九十四歳にて永眠いたしました。ここにご連絡と共に生前のご厚情に感謝申し上げます。長男

白戸道代(昭和22年卒) 新宿区

白戸道代は昨年、二〇二三年四月二十四日に他界しました。九十三才で穏やかに旅立ちました。晩年までピアノ教師として、そしてクリスマスチャンとして生きました。姪

萩原菊江(昭和26年卒) さいたま市

二〇二三年十一月二十日、九十二歳で永眠致しました。長い間ご連絡いただきありがとうございました。

新藤和順(昭和30年卒) さいたま市

令和5年5月25日に亡くなりました。報告が遅くなり、申し訳ありません。

貝瀬(和田)文子(昭和30年卒) 練馬区

西麗会会報にご送付いただき、ありがとうございます

林野 宏(昭和36年卒) 文京区

高校時代にバドミントン部を創った。大学では地理学研究会を始めた。そして社会に出てゼンカードを中心とするファイナンカンパニーを創業した。運とツキの法則で全てうまくいった。感謝!!

松原 茂(昭和37年卒) 草加市

昨年80才となり、考えられないほどのおじいちゃんになってしまいました。さいたま市から草加市へ転居しました。

木戸 晃(昭和38年卒) 所沢市

大学勤務時代に放射線関係に所属していた関係で、久しぶりに西麗会総会に出席し、谷川先生の授業を拝聴しました。ありがとうございました。

佐野和義(昭和39年卒) さいたま市

昼は映画夜は酒時々読書、作家吉川英治の言葉「我以外、皆我が師」が好きです。会う人出会うものすべてが自分に何か教えてくれる先生だ。こんな謙虚になれたら素敵だ。

後藤(外崎)妙子(昭和40年卒) さいたま市

高二の二期期より西高生となった転入生でした。卒業してそろそろ六〇年。結婚して五六年。長く生きています。我が家も老々介護の兆しです。

大賀正浩(昭和41年卒) さいたま市

銀行に31年、銀行の命によりカトリック学園に14年勤務、67歳で自由人となりました。心身ともに健康であるのは「人生は晴れても幸せ、雨でも幸せ」と

思う事が原点にあります。

大熊幸雄(昭和41年卒) さいたま市

会長退任後も担当していた西麗会ホームページの管理運営を次世代に託しました。村上明夫さんから引き継いで17年間にもなり、我ながら驚いております。

増子啓三(昭和41年卒) 青梅市

1965年8月、高校3年生の夏、東京国立博物館でツタンカーメン展がありました。クラスのA子さんが、前売り券を買って、私を誘ってくれました。人生初めてのデートでした。

安東英治(昭和42年卒) さいたま市

友が少しずつ亡くなっていくのが寂しいです。孫、ひ孫が全部で15人、長生きをして成長を見たいですが?これからもどんどんひ孫が増える事でしょう。笑顔で生きよう。

杉村(増田)長世(昭和42年卒) 横浜市

「東大授業料値上げ抗議やまず」の報。六十余年前、朝昼購買パン一食をもって学びし吾。パン値上げを知りて絶望し怒りし。子ども食堂に頼り学ぶ孫らやいかに……。

岡本孝夫(昭和43年卒) 横浜市

来春には後期高齢者。身体が悲鳴をあげていますが、何とか生きています。二十年前に生家も無くなり、埼玉が遠くなりました。

永田喜雄(昭和43年卒) さいたま市

西高の東隣の町会の自治会長(山崎自治会)をしています。西高裏から始

まる桜並木は、見沼田圃の名物です。シーズンになるとゴミ拾い等の活動をしています。

岩淵 豊(昭和44年卒) 守谷市

昭和41年新入学生8人で野球同好会を作り活動、生徒総会で部として承認を得て、軟式野球部を発足させました。南関東大会に出場し保土ヶ谷球場で試合、横浜中華街で食事したことを覚えて

浅野香代子(昭和45年卒) 鎌倉市

環境破壊につながる人工芝に反対します。その土地にサツマイモ、ジャガイモ等を植えて食育をした方がいいと思います。

小島健一(昭和45年卒) 大阪市北区

学生時代、西高の同期と何回か夏山登山していましたが、定年退職後、何故か再開。関西の低山中心ですが、近年はほぼ毎週のペースで歩いておりま

和田和子(昭和45年卒) さいたま市

西高バスケット部OGです。現在部活顧問・前顧問もバスケット部OGの方です。さいたま市内の教職員の中に浦西出身の方が多くいらつしやること浦西卒業生の誇りです。

岩城真幸(昭和47年卒) 北広島市

何回年男できるかな? ことし6回目の年男(72才)です。あと

できればあと2回(96才)まで生きて

い。ちよつとよくばりかな!!

ございました。

義姉貝瀬文字は昨年十一月に八十七歳で永眠いたしました。

相見陽介(昭和32年卒) 狭山市

前略 父(陽介)は亡くなりました。碓井恒夫(昭和32年卒) 鴻巣市 二〇二二年七月三十一日に永眠しました。西高の思い出を語りあつた楽しい日々を懐かしんでおります。

榎川 守(昭和32年卒) 桶川市

2023年8月永眠いたしました。今までありがとうございました。 代筆・家族一同

細淵(笹川)和子(昭和32年卒) 西多摩郡

令和四年六月二五日永眠いたしました。由良(保坂)良子(昭和32年卒) 西宮市 妻 良子は令和三年十一月九日永眠いたしました。生前のご厚情に心より感謝申し上げます。皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。 夫

梅澤(三沢)怜子(昭和32年卒) ふじみ野市

令和5年10月27日に85歳にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。 長男

下田俊武(昭和33年卒) 入間郡

父 下田俊武が2023年11月14日に亡くなりました。ご連絡致します。 子 下田竜次

大出(沼口)靖子(昭和34年卒) 川口市

令和五年十一月二日死去しました。 田中二三男(昭和35年卒) 川越市 父 田中二三男は令和三年十二月に永眠しました。生前のご厚情に感謝申し上げます。 長男

高橋(安藤)敦子(昭和37年卒) さいたま市

母は2020年1月23日に76歳で他界

小沢(小林)紀美子(昭和47年卒) 越谷市

母校を誇りに思えることはうれしいことです。今でもいつでも高校生の気持ちがあります。これから先も変わらな
いと思います。西高チルドレンでござ
います。

町田克典(昭和47年卒) 川口市

50年振りに母校を再訪。懇親会に友人
と参加し、校内を散策。古びた校舎、
広いグラウンド、中庭の池、何もかも
が懐かしかった。来し方を振り返る自
分がそこにいた。

宇田川(山田)成子(昭和47年卒) 北本市

半年のアルバイト暮らしを経て家を建て
替えました。客室にエアコンが入り、
日本語国際センターのワンナイトステ
イが復活、カザフスタンの青年を家族
で迎えました。

川上行生(昭和48年卒) さいたま市

昨年の4月に学年同窓会を開催し
100名近い同窓生が集まってくれま
した。卒業以来50年、懐かしい友と再
会できて楽しかったです。また数年後
に会えることを期待します。

松岡 毅(昭和48年卒) 藤沢市

昨冬初訪米し娘家族とカリブ海船旅を
楽しみました。米国生活にも慣れ良
かった。今年はルビー婚に古希を迎え
ました。今後は孫の成人まで健康に人
生を過ごします。『呼々四十年 女房元
気で 留守がいい』

高橋秀樹(昭和49年卒) 所沢市

久しぶりに1・2年次と3年次のクラ
ス会を開催しました。卒業してから半
世紀経ち、年は重ねましたが、気持ち
は皆50年前のまま西高生でした。
夏坂真澄(昭和49年卒) 渋谷区

多摩地区の私立学校の経営に携わって
おり、毎朝6時前に家を出る生活で
す。規則正しい生活にならざるを得な
いので、なまけものには丁度いいの
か、と思つてます。

松葉 元(昭和49年卒) さいたま市

元気でやっています。11月7日に南浦
和にひっこしました。
大崎栄一(昭和50年卒) さいたま市

思いがけなく大病を患い緊急手術を受
けて入院しました。楽しみだった学年
同窓会に出席できず残念至極。喜びは
西麗会員の娘が良縁に恵まれ結婚、本
当に良かった。

清宮千加男(昭和50年卒) さいたま市

現在、大宮友の会のメンバーです。絵
画とか、バス旅行で、アクアラインと
か、かまくらの大仏様とか、横浜中華
街などに行きました。気長に生きてい
ます。

岩田(森山)由美子(昭和50年卒) 所沢市

卒業50周年の同窓会は最高に楽しかつ
たです。皆面影がありすぐにわかり高
校生に戻った一日でした。幹事さん達
有難うございました。大感謝です！

槌田(赤羽根)敬子(昭和51年卒) 神戸市

二回も人工股関節置換手術をしたの

に、今度は腰椎椎間板ヘルニアですつ
て(泣)。生涯痛みとの闘いか。でも、
投稿文が毎日、神戸新聞に二回掲載さ
れたので嬉しいです！

石川(大熊)理恵(昭和51年卒) 板橋区

コロナ禍で延期になっていた同窓会が
昨年二月に開催され、久しぶりに旧友
たちに会えて楽しいひとときでした。
幹事の皆様に感謝申し上げます。
小林成信(昭和51年卒) 世田谷区

8月に能登半島を訪れました。道路陥
没や家屋破損が見えられ、厳しい状況
がうかがえました。現地での西高関係
者も含めた皆様の努力に感謝しつつ復
興を祈念致します。
浅見宗徳(昭和52年卒) 上尾市

東京の桜が開花した本日、強風におお
られたドアが隣の車を傷つける事故を
起こし警察の方にもお世話になりました。
皆様も強風の日のドアにはお気を
つけください。

齋藤伸之(昭和52年卒) さいたま市

令和六年六月、四年振りに北海道でサ
イクリングしてきました。
令和四年七月から人工透析生活になり
ましたが、あともうちよつとぐらい頑
張る予定。

高橋敏也(昭和52年卒) さいたま市

昨年までは母校の近くに居住してお
り、度々母校を覗いていましたが、昨
年10月に浦和駅近くに転居してしま
いました。今年もきれいな桜が咲いて
いるでしょうね。

鈴木清史(昭和37年卒) 鴻巣市

夫は桜を見ずに令和6年3月19日亡く
なりました。社会運動に捧げた人でし
た。鴻巣革新懇という団体では市内三十
力以上を月二で放射線量を計り、今も
仲間が続いています。

小林勤一(昭和37年卒) さいたま市

昨年十二月に亡くなりました。長い間大
変お世話になりました。姉より
野田 剛(昭和37年卒) 平塚市

生前大変お世話になりました。野田剛
は令和五年五月十三日病死いたしました
のでお知らせいたします。又皆様には野
田の分長生きして下さいます様に。
工藤(粟野)恵美子(昭和40年卒) 藤沢市

令和六年一月六日に永眠致しました。
磯 不二男(昭和41年卒) さいたま市
令和六年一月に永眠致しました。科学部
仲間と良く出掛け、楽しい時間を過ごさ
せて頂いておりました。お世話になり有
難うございました。

加藤圭子(昭和41年卒) 藤市

加藤圭子ですが、令和五年十二月に亡
くなりましたのでお知らせいたします。
上野邦雄(昭和45年卒) さいたま市

弟 上野邦雄が令和四年八月四日に
七十歳で永眠致しました。生前に賜りま
したご厚情に心から御礼申し上げます。
澁谷(島田)嘉子(昭和45年卒) 大田区
連絡が遅くなりましたが、妻は令和2年
4月に他界いたしました。生前のご厚情
に感謝申し上げます。
奥田龍一(昭和46年卒) さいたま市
夫は令和五年六月に永眠致しました。

小田郁子(昭和53年卒) さいたま市

浦和西高サッカー部OB会が中心となり、寄付を募って2024年9月末に埼玉県立高校初の人工芝グラウンドが完成。我が校の基本理念の「自主自立」の精神の賜物。

河野 正(昭和53年卒) 所沢市

40年勤めた証券会社を65歳で定年退職しました。人生百年時代、インフレヘッジで新NISAによる証券投資は有効ですが余裕資金の範囲内で資産分散もお忘れなく。

鳥羽(吉澤)恵(昭和53年卒) さいたま市

さいたま市議2期目。一昨年の西麗会総会で、最もお世話になった梅澤先生の数学の授業を受け、4年ぶりの女子バスケOG会では昭和45年卒から令和6年卒までが集まりました。

今原(岩田)真理子(昭和55年卒) さいたま市

バトン部OGの皆さんお元気ですか？今は無くなってしまっ残念ですが、今は昔無かった管弦楽部を応援しています。今年も定演を観に行きますよ♪素晴らしいです。

田中幸治(昭和56年卒) 西多摩郡

還暦を過ぎましたが、引き続きサラリーマンです。2018年の同窓会をきっかけに同窓生6人でバンドを結成し、2、3ヶ月に一度のペースで練習しています。

佐藤 滋(昭和57年卒) 新座市

還暦同窓会にて、旧友また新たな友を得ることが出来、多謝です。先生のお

元気な姿に安堵しました。

小生新年度某私学の事務員採用となりました。

久保田学(昭和58年卒) ふじみ野市

元気になっております。東京・ロンドンの生活を終え、再び埼玉県民になりました。

中井(新谷)葉子(昭和63年卒) 吹田市

卒業から36年後の同窓会へ。先生方や旧友達に覚えてもらっていて感激。次回は還暦の頃にやるとの事。それまで皆健康でいて下さい。幹事お疲れ様。楽しかったです。

尾中(竹田)美紀(昭和63年卒) 川崎市

帰省して西麗会総会の記念授業に出席。別日、西高同級生の素晴らしいお友達たちそれぞれとランチができ、令和6年もありがたい学びに包まれました。

馬場則雄(平成元年卒) さいたま市

最近の私の趣味といえば車磨きです。車乗りたての頃は週末は洗車場が行列でした。ピカピカになった車で夜中までドライブ。一人でも友人と何台かでも。懐かしいです。

糸井 陽(平成2年卒) 静岡県駿東郡

サッカー部仲西先生の英姿を拝見し脊椎外科医の私も背筋が伸びました。人工芝化で更なる発展を願う一方で特有の外傷が危惧されます。是非導入前から対策を。

片岡伸夫(平成2年卒) さいたま市

娘が西高に入学しました。入学式にも

出席し校歌を聴いたのは何年ぶりだろうか。文化祭にも行きました。何もかもが懐かしく、これからの楽しみが増えました。

中里史朗(平成2年卒) 新座市

卒業して30年以上経った今もなお同級生やバレーボール部の仲間と旧交を深めることができ、感謝しています。

佐藤大輔(平成4年卒) さいたま市

中3の長女と中1の次女が西高に行きたいと言ってくれています。本当に2人揃って通える事になったら、こんなに嬉しい事はないと今からワクワクしています。

竹内大介(平成5年卒) 桶川市

息子は中学校でラグビー部に所属しています。グラウンドは土です。人工芝化プロジェクトの推進陰ながら応援しています。

長尾(北沢)亜希子(平成10年卒) 鎌ヶ谷市

お元気ですか？長野・愛知を経て、今春から千葉での生活になります。久しぶりの関東での生活、今から楽しみです。

田中啓介(平成12年卒) 柏市

卒業から25年の月日が経とうとしています。これからも、西高を応援し続けます。



生前はお世話になりありがとうございました。

環(岩田)由美子(昭和47年卒) 藤沢市

令和六年二月に妻由美子(旧姓 岩田)は他界しました。生前のご厚情にお礼申し上げます。 夫 環 博

海蓋 仁(昭和48年卒) さいたま市

夫海蓋仁は令和五年八月九日 六十八才にて永眠いたしました。生前のご厚情に心より感謝申し上げます。 妻 裕子

榎本(神保)量子(昭和49年卒) 鎌倉市

妻 量子は令和四年六月二十日に永眠致しました。生前の御厚情に感謝申し上げます。 榎本博久

白田敬治(昭和53年卒) 水戸市

兄、白田敬治は二〇二三年二月二十六日に永眠いたしました。

五十嵐朋子(平成3年卒) さいたま市

娘朋子は、二〇二四年一月十日に他界しました。五十才の若さで、人生を閉じました。西高では良き友人に恵まれ楽しんだと思います。ありがとうございます。

「西麗会会報」はインターネットでもお読みいただけます。



バックナンバーも含め、本会ホームページ上に掲載しています。学校が発行しているものではありません。学校に会報の送付を依頼することはご遠慮ください。過去5年分のバックナンバーは、西麗会総会の際に展示しています。

フォト レポート

2024



記念事業実行委員長を務めた島崎富夫西麗会会長



記念講演「友と語り合った日々:西高は夢へのスタートライン」
小木逸平さん



花束を手に



講演に拍手で応える在校生



総会後の懇親会 校歌斉唱



人工芝グラウンド完成披露式 2024年11月11日



仲西駿策先生と加藤校長



記念授業 谷川洋先生 2024年5月26日



式典後の記念試合

埼玉県立浦和西高等学校
創立90周年記念講演会

創立90周年記念講演会 2024年11月1日
埼玉会館大ホールにて

2024年度 寄付者のお名前 (敬称略) 1月末日締結

昭和18年卒 (旧6回) 荻原 慎子
昭和23年卒 (旧11回) 岡本 明子 鈴木 喜久 花井 喜久
昭和26年卒 (3回) 岡田 幸子
昭和27年卒 (4回) 田中 まさ子 林 敏子
昭和29年卒 (6回) 守屋 郁子 梅村 涼子
昭和30年卒 (7回) 小林 茂博 水之 貫井

昭和31年卒 (8回) 小林 本一 松本 東俊 栗冷水 島洋子
昭和32年卒 (9回) 長谷川 愿子 木村 久和 高山 名二 高木 二郎
昭和33年卒 (10回) 島喜美 古畑 通敏 七澤 敏光 竹野 孝子
昭和34年卒 (11回) 堀野 忠和 中岡 高幸 高橋 幸雄
昭和35年卒 (12回) 菊池 桂子 杉田 香津 中ノ谷 裕正 松高 照喜 高木 正正 高橋 克昌 高橋 惠美子
昭和36年卒 (13回) 興水 敏司 高橋 原通 池老 高崎

昭和37年卒 (14回) 井上 昭茂 森岡 昌章 森吉 信勝 藤井 信勝 藤井 信勝
昭和38年卒 (15回) 池野 良延 関荒 卷夫 小粕 牧武 原喬 中吉 野輝 木戸 政一 木戸 政一
昭和39年卒 (16回) 那須 雅江 福井 珠代 小沼 裕弘 小田 須美 那佐 山田 正芳 山本 口美 大佐 藤誠 山田 信彦
昭和40年卒 (17回) 山口 幸孝 山井 野光 蛭野 野光 丹野 波本 藤松 服後 中野 光妙
昭和41年卒 (18回) 市谷 弘代 市長 宇根 正敏 佐藤 敏陽 藤田 久裕 江川 久裕 藤根 高池 増

昭和42年卒 (19回) 富岡 孝雄 稲垣 孝和 藤山 一夫 安阿 丸安 阿甲 齐藤 杉井 榎野 武今 小峰 林三 和田 須田 福井 一成 宇岩 塩野 今志 海老 細酒 白平 町兼 高白 林福 高小 津
昭和43年卒 (20回) 岡本 孝夫 中田 喜富 永西 安三 板野 高片 岡田 山下
昭和44年卒 (21回) 安外 雅一 野原 久 桑吉 辻石 井西 金河 丸中 小榎 雨岩 中
昭和45年卒 (22回) 佐藤 淳和 吉島 富宏 田崎 美和 堀田 美和 綿島 小野 林千

昭和46年卒 (23回) 笠原 有宮 船岡 武今 小峰 林三 和田 須田 福井 一成 宇岩 塩野 今志 海老 細酒 白平 町兼 高白 林福 高小 津
昭和47年卒 (24回) 井田 川一 城見 岡水 老瀬 白平 町兼 高白 林福 高小 津
昭和48年卒 (25回) 安今 藤井 俊太 高星 海加 高野 橋口 本内 川上 鈴木 須上 吉吉 千
昭和49年卒 (26回) 大野 高成 橋田 葉中 田岡 武

昭和50年卒 (27回) 小宮 健加 田中 千由 岩田 富内 倉山 崎村 藤田 澤長
昭和51年卒 (28回) 木池 黒船 須原 橋田 藤迫 崎川 伊大 酢石 早 藤原 浅 齋 配
昭和52年卒 (29回) 逸河 後御 武内 小長 石大 渡武 中赤 池山 鈴和 阿達
昭和53年卒 (30回) 逸野 藤法 藤田 小田 山原 塚部 田塚 羽田 田田 鈴和 阿達
昭和54年卒 (31回) 荒中 今五 富小 松海 山山 小郷

昭和55年卒 (32回) 松本 吉信 沢山 美杉 杉根 大板 小佐 今平 田山
昭和56年卒 (33回) 千田 川久 中近 田野 吉板 吉田 大黒 沢
昭和57年卒 (34回) 中野 小吉 山崎 橋林 小福 追井 福島 久美
昭和58年卒 (35回) 佐藤 森下 飯野 忠中 杉山 安藤
昭和59年卒 (36回) 相平 坂初 濱野 小齊 中伊 三渡

昭和60年卒 (37回) 高橋 山支 間吉 江加 笠千 青木 澤
昭和61年卒 (38回) 信長 内牛 大相 佐藤 吉菅 高茂
昭和62年卒 (39回) 鈴木 野瀬 小隆
昭和63年卒 (40回) 坂下 有香 磯栗 中尾 美紀
平成元年卒 (41回) 田村 本原 楠久 美子
平成2年卒 (42回) 森切 中北 原路 片岡 太田 伸典 利

平成3年卒 (43回) 相馬 諸森 新井
平成4年卒 (44回) 大西 橋本 間幸
平成5年卒 (45回) 高畑 竹内 あづみ 大介
平成6年卒 (46回) 佐藤 貴史 藤田 尚美 澤ナカ ネカ オル 岩本 和久
平成8年卒 (48回) 和田 牧子
平成9年卒 (49回) 小畑 倫央 大塚 信之介

平成10年卒 (50回) 井上 嘉美 岡原 章子
平成11年卒 (51回) 半田 亮子 飯島 輔愛 阿部 見木 基広
平成12年卒 (52回) 清津 留史 留崎 田本 正法 雄子 史子 介法
平成13年卒 (53回) 佐々木 崇利 原市村 尚里 紗
平成14年卒 (54回) 有馬 元明 岡田 惠甫
平成15年卒 (55回) 榊 愛郎 松澤 あゆみ 真田 郁

ダイレクトバンキングも ご利用ください

いつも尊いご寄付をありがとうございます。同封の払込取扱票を利用させていただくと払込手数料の152円～527円は西麗会が負担します。ダイレクトバンキング等をご利用の場合、お名前後に卒業年を明記してくださるようお願いいたします。

同窓会だより 今日だけ高校生

第22回卒業生 「遅ればせながらの古希同窓会」

幹事代表 綿貫保子

コロナ禍によって開催を見送らざるを得なかった古希の記念同窓会が、3年遅れで2024年6月8日に浦和ロイヤルパインズホテルにて開催されました。当日70名の参加者が集い、あつという間に1次会はお開きに、続いての2次会も予定より多い人数が参加(ほぼ全員)。それでも別れがたく3次会突入。もしコロナがなければ御出席されただであろう恩師山口先生を始め鬼籍に入ってしまった同級生たちを偲び、4年後の喜寿の同窓会での再会を約束して散会しました。

今回出席できなかつた皆さんも次回には体調を整えてぜひお会いしましょう!



「卒業50周年記念昭和50年卒業 学年同窓会2024」開催のご報告

幹事 藤田 衛

去る2024年9月16日にホテルブリランテ武蔵野にて「卒業50周年記念 昭和50年卒業学年同窓会2024」を開催しました。

この会は、いままで、卒業10周年、20周年、25周年、30周年、35周年、40周年、還暦記念に続いての8回目、今回は111名の同窓生が集まっていたいただきました。冒頭、

幹事代表 挨拶、亡くなった方への黙祷、50年間いままですべてきた幹事会メンバーの解散の話がありました。

イベントは、1次会が始まる前に別室で30周年に制作された「バラエティショー」ビデオの放映会、1次会では思



いの曲のエピソードと曲の披露、二次会では1年、2年、3年の段階で同クラスだったメンバーがテーブルごとに集い、懐かしい話に花を咲かせておりました。会を通して、皆楽しそうに幹事をやってきて本当に良かったと思えました。

昭和54(1979)年卒 同窓会を開催

田中真人

2024年1月6日に東天紅JACK大宮店にて、昭和54年卒業の同窓会を4年ぶりに開催しました。

当日は恩師の楚山大和先生、芹川真澄先生、野村秀雄先生にもご出席いただき、122名が集まりました。

乾杯、先生方のご挨拶、歓談の後に、抽選で選ばれた各クラス1名の代表が近況報告のスピーチを行いました。



が大変盛り上がりしました。参加者が多く全体写真が撮影困難でクラスごとに写真撮影した後、校歌を合唱、次回の開催は2027年を確認して閉会となりました。次回再会できることを楽しみにしております。(今回幹事:弓道部、バスケットボール部)

昭和58年卒 還暦同窓会を開催しました!

代表幹事 3年4組 柴田晴美(旧姓)

卒業から41年、還暦を迎える年齢となり、それを記念して2024年11月16日(土)、大宮ソニックシティ14階の「天空のジパング」にて学年同窓会を開催いたしました。

卒業から長い年月がたち、連絡先が分からない同級生が増えるなか、多くの方々の協力を得て、約6割の同級生と連絡を取ることができました。



当日は全同級生の3分の1以上にあたる161名と、3年時のクラス担任だった武井先生、島田先生、毛塚先生にご参加いただき、大盛況の会となりました。また二次会では近くの居酒屋を貸し切りにして、122名が昔話に花を咲かせました。1次会、二次会ともに夢のような時間で、あつという間の4時間でした。

また、当初の想定を大幅に上回る数の参加者があったため、いただいた参加費から余剰金がありました。わずかではございますが、そちらを西麗会に寄付させていただきます。

今回の同窓会の連絡を受け取っていない方がいらっしゃいましたら、今回の同窓会の連絡のためにも、kanrekiuranishi58@gmail.com にご連絡をお願いいたします。

高橋千剣破(ちはや)さんをしのぶ会を開催

山岳部 北山一男(昭和41年卒業)

浦和西高山岳部の創立者であり、「名山の日本史」などの著者でも知られた高橋千剣破さん(昭和36年卒)が、2024年1月6日に逝去されました。



山岳部では毎春、同窓会を開催していますが、4月7日、山岳部OBが経営する浦和の「土合やぶ」において、高橋さんをしのぶ会を開催し、16名が参加しました。昭和37年卒の北田氏の発声で黙とう、献杯をしたのち、山を通した高橋さんとの様々なエピソードが紹介され、参加者一同は昔の山の思い出など懐かしいひと時を過ごしました。

五年ぶりの理事会研修旅行

十一月九日に九名が参加し、所沢市の山口観音、狭山湖、トトロの森、堀口天満宮、所沢航空発祥記念館を巡ってきました。映画「となりのトトロ」の舞台のモデルの一つといわれているトトロの森では、雑木林の中の小径を歩いてきました。所沢航空発祥記念館では、日本の飛行機開発の歴史を学んできました。
文責 吉田浩之(昭和57年卒業)

計報

本会顧問 小林茂水さん



西麗会第二代会長小林茂水さんが二〇二五年二月十六日に逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。小林さんは西高在学中は生徒会長、お嬢様が西高に入学されるとPTA会長、後援会長を歴任。一九八五年から二〇〇八年まで二十三年の長きにわたり西麗会会長を務められました。

西高の創立九〇周年事業の成功を見届けるようにして亡くなられました。母校を愛し、母校に惜しみなく尽くされた人生でした。小林さん、ありがとうございます。

西麗会会長 島崎富夫

お世話になった先生方

令和六年度人事異動(敬称略)

情報	秋山 陽祐	特別支援学校羽生ふじ高等学園
理科	板垣 大海	大宮中央高校
国語	吉崎 正浩	蕨高校
英語	白山 啓子	蕨高校・武南高校
数学	上村 尚治	蕨高校
理科	篠原 秀雄	茨城県立土浦第二高校
保健体育	齋藤 圭佑	所沢おおぞら特別支援学校
保健体育	関口 奈々	任期満了
社会	高澤 有二	任期満了
家庭	宮下 聡子	誠和福祉高校
事務長	滝沢 和弘	朝霞高校

1986(昭和61)年卒 同窓会のご案内

日時 2025年4月27日(日) 15:00~
場所 ロイヤルパインズホテル浦和
西麗会会員名簿の住所に案内状を郵送しております。
お問い合わせは下記メールアドレスまで。
urawanishi1986@gmail.com

「西高90周年記念誌」を発行しました

浦和西高校は2024年に創立90周年を迎えました。これを記念して「西高90周年記念誌」を発行し、在校生に配布されました。卒業生には1冊1,500円(送料込み)にて販売します。払込取扱票に「記念誌購入」と明記して送金してください。

<仕様>
A4判 153ページ
(巻頭グラビア16ページを含む)
<ゆうちょ銀行払込口座>
02東京 00190-6-178474
<加入者名>
浦和西高等学校西麗会
西麗会総会当日も販売します。

5月25日(日) 西麗会総会・記念授業

日時 2025年5月25日(日)
10:00 総会開会
11:00 記念授業
12:10 懇親パーティー
14:00 閉会予定

会場 浦和西高50周年記念館



昨年度総会後の記念写真(万葉の庭にて)

感染症等の状況により、総会・懇親会を中止することがあります。その場合、本会ホームページで告知しますので必ず確認してからお出かけください。西麗会ホームページ <http://www.seireikai.org>

今年の総会の記念授業は国語の玉井春美先生

「紫式部日記を読む」



玉井先生は浦和第一女子高校を卒業・埼玉大学大学院文化科学研究科修士課程を修了後、蓮田高校に奉職され、岩槻高校、春日部女子高校を経て2010年に

西高に着任されました。また、長年コースに勤しみ、茶道では大日本茶道学会正教授として活躍されています。

西高では8年間にわたり教科指導(国語)・担任・分掌(進路指導)・部活動指導(主に管弦楽部・音楽部顧問)等で生徒を導いていただきました。

古典の授業では、単に古いものを学ぶだけでなく、現代に通ずるものがあること。知識として学ぶだけでなく、脈々と受け継がれてきた普遍的なものがあることを理解し、体感してもらうことに努めたそうです。

担任・進路指導部としては、生徒の個性・感性・考え方や背景等をしっかりとりみて、可能性を見つけ出し伸ばすことを心がけたとのことでした。

西高生は元気で個性的であるが、他者への思いやりも大事にしている。自分で何かを創り上げるパワーを持つてほしい。理論的に入念な準備をして自分を追い切つてほしい。是非チャレンジを!

そんな玉井先生の授業が5月25日に実施されます。あなたも平安の世に浸り、現代に通ずる知恵を探してみませんか。

文責 阿部博之(昭和45年卒)

編集後記

西麗会会報第49号をお届けします。

浦和西高は2024年に創立90周年を迎えました。10年後の西高100周年を西高は、そしてあなたは、どのように迎えているでしょうか。

今号は90周年記念事業の写真を掲載したので「西高通り 今むかし」の連載を休みました。(小林)

広報部

小林 功・杉村 長世
堀田美枝子・岩本 和久
片岡 浩一・植田 高史



編集・発行

西麗会

発行人 島崎富夫
編集人 小林 功

〒330-0042
さいたま市浦和区木崎3-1-1
FAX 048(830)1117
西麗会メールアドレス
info@seireikai.org
西麗会ホームページ
<http://www.seireikai.org>